

2025 年 11 月 28 日

報道関係各位

株式会社 FLARE SYSTEMS

FLARE SYSTEMS、BWAの5G対応により 地域活性化に貢献する実証機「FS3-N41-1」を開発 ～ソフトウェア制御で5Gへの移行を実現～

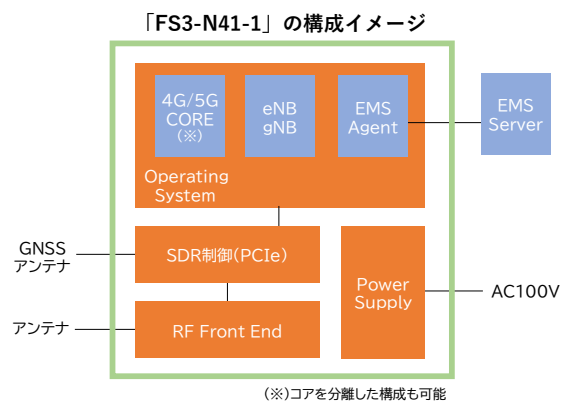
株式会社 FLARE SYSTEMS（フレアシステムズ）（代表取締役：中川貴之、本社：東京都文京区、以下「FLARE SYSTEMS」）は、BWA(注 1)に対応したソフトウェア基地局の実証機「FS3-N41-1」(以下「本製品」)を開発しました(注 2)。本製品により、現在 4G/LTE にて運用している地域 BWA サービス(注 3)を 5G にスムーズに対応していくことが可能になります。

本製品は、BWA の周波数帯（2.5GHz）に対応したソフトウェアベースの通信システムで、BWA 制御のコア機能と、基地局機能の両方を含んでいます(注 4)。FLARE SYSTEMS は、これまでコア一体型ローカル 5G システム「FS2-L5G-1」を提供しており(注 5)、この度、その基礎技術を応用することで、本製品を開発するに至りました。また、本製品に対応する EMS(注 6)を提供し、遠隔からの簡易なシステム運用を実現します。

BWA 5G対応の実証に最適なコンパクト構成



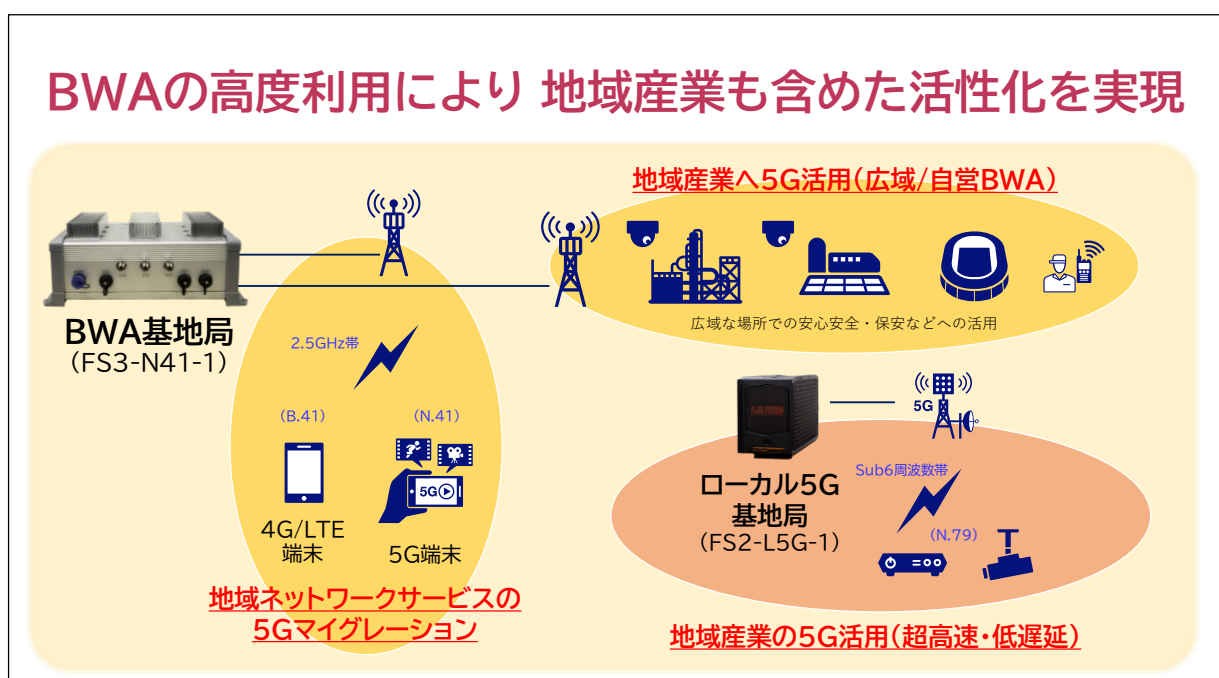
BWA基地局「FS3-N41-1」の外観イメージ



FS3-N41-1 の製品と構成イメージ

地域 BWA は、これまで地域利用の免許として活用が進展しており、2024 年 11 月時点で 114 事業者 6,933 局の免許が交付されています(注 7)。BWA の 5G 化は、2020 年夏に制度整備が完了しており、既に可能となっていますが、端末・基地局の対応やコストの観点から、5G への移行は十分に進んでいない現状があります。

本製品は、ソフトウェアの制御により、4G/LTE と 5G を切り換えて運用することができ、地域 BWA サービスを運用中のケーブル事業者、自治体の 5G への移行に貢献することができます。また、本製品は、プラント、上下水道施設、スタジアムなど地域における広域の産業用途において、自営 BWA(注 8)としての活用も可能です。



FS3-N41-1 の活用イメージ

FLARE SYSTEMS は、ローカル 5G および BWA 両方の通信方式で、高性能で信頼性の高い 5G ネットワークと使い勝手の良い地域通信システムを提供し、地域産業も含めた地域活性化に貢献してまいります。

(参考) FS3-N41-1 の仕様

項目	仕様
製品名	FS3-N41-1
中心周波数	2.585GHz
対応周波数	B41、n41
帯域幅	20MHz
変調方式	QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM
複信方式	TDD
MIMO	2T2R
同期方式	GPS
電源仕様	AC100V
サイズ	W 39.4 x D 28.5 x H 12.5 mm ※突起部を含まず
重量	約 10.7kg

※仕様は予告なく変更される場合があります

(注 1) BWA (Broadband Wireless Access)

2.5GHz 帯などの高い周波数帯の電波を利用した無線によるインターネット
接続などを実現するシステム

(注 2) 本製品は、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターによる
令和 6 年度『クラウドと連携した 5G・IoT・ロボット製品開発等支援事業』の
一環として共同研究・開発した製品です。

(注 3) デジタルディバイドの解消や地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的
として導入された 2.5GHz 帯の周波数 (2,575~2,595MHz) の電波を用いた
電気通信業務の無線システムを用いた地域向けサービス

(注 4) コアを分離して配置することも可能です。

(注 5) すぐに使える、小型・低消費電力・高性能なローカル 5G システム

<https://flare-systems.co.jp/news/press-release/888/>

(注 6) システムの設定や状態を管理し、保守・運用業務を効率化する管理システム

(注 7) 「地域 BWA 推進協議会」発表のデータより抜粋

(注 8) 地域 BWA が使われていないエリアで、企業などが自己の土地内や建物内に
専用の BWA ネットワークを構築・利用できる制度

<本件に関するお客様、メディア関係からの問い合わせ先>

株式会社 FLARE SYSTEMS

E-Mail : contact@flare-systems.co.jp